

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月26日

上場会社名 東京エレクトロン デバイス株式会社 上場取引所

コード番号 2760 URL http://www.teldevice.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 徳重 敦之

問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部長

(氏名) 田中 弘毅

(TEL) 045-443-4000

四半期報告書提出予定日

平成29年8月8日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	計	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	35, 389	20. 4	425	_	430	471. 2	293	352. 5
29年3月期第1四半期	29, 387	3. 4	△62	_	75	△86.8	64	△82.4
(注) 匀坛利益 30年 3 日期	笋 1 加 半 期	100万万口	1 (108 8%)	20 年	3日 田 笋 1 ៣	1 半 邯	66五万四(^	21 /0%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	29. 16	_
29年3月期第1四半期	6. 48	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	73, 659	22, 843	31.0
29年3月期	73, 708	22, 928	31. 1
(参考) 自己資本 30年3月	期第1四半期 22,8	40百万円 29年3月	月期 22,925百万円

2 配当の状況

2. 配当切状况							
		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
29年3月期	_	30.00	_	30.00	60.00		
30年3月期	_						
30年3月期(予想)		30.00	_	30.00	60.00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	i I	経常利:	益	親会社株主に 当期純和	帰属する J益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	71, 000	17. 9	600	90. 1	400	71. 5	39. 71
通期	140, 000	6. 2	1, 500	8. 9	1, 000	2. 9	99. 27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 30年3月期1Q 10,445,500株 29年3月期

 ② 期末自己株式数
 30年3月期1Q
 352,107株
 29年3月期
 371,519株

 ③ 期中平均株式数(四半期累計)
 30年3月期1Q
 10,082,652株
 29年3月期1Q
 10,030,848株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び従業員持株ESOP信託を導入しており、各信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

10,445,500株

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	8
3. その他	g
(1) 仕入、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の回復等を背景に企業収益の持ち直しが見受けられるなど、緩やかな回復を示しております。

当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の業績については、半導体及び電子デバイス事業の寄与等により、売上高353億8千9百万円(前年同期比20.4%増)、営業利益4億2千5百万円(前年同期は営業損失6千2百万円)、経常利益4億3千万円(前年同期比471.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億9千3百万円(前年同期比352.5%増)となりました。

報告セグメントに係る業績については、次のとおりであります。

(半導体及び電子デバイス事業)

データセンター及び自動車における半導体搭載量の増加や産業機器の生産が大幅に伸長していることなどから、 半導体市場は活況を呈しております。一部製品には供給不足が生じており、その影響によって価格上昇等が見受け られております。

このような状況のもと、当社におきましては産業用ロボットをはじめとする産業機器や自動車向けに半導体製品の販売が好調に推移し、スマートフォン関連の商権が拡大したことなどから、売上高は321億3千1百万円(前年同期比25.3%増)、セグメント利益(経常利益)は3億8千9百万円(前年同期はセグメント損失8百万円)となりました。

(コンピュータシステム関連事業)

企業の投資対象が自社の設備から、クラウドコンピューティングの活用等へ転換しつつあり、クラウド及びデータセンター事業者が提供するサービスの利用拡大が見込まれております。加えて、セキュリティをはじめとしてAI (人工知能) やIoT (Internet of Things) 等の分野にも注目が集まっております。

このような状況のもと、当社におきましては保守ビジネスが堅調に推移したものの、ストレージ機器の販売が低調に推移したことなどにより、売上高は32億5千8百万円(前年同期比12.8%減)、セグメント利益(経常利益)は4千1百万円(前年同期比50.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は736億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千8百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したことによります。負債総額は508億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千6百万円の増加となりました。これは主に、前受金(流動負債の「その他」)が増加したことによります。また、純資産は228億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千5百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は31.0%となり、前連結会計年度末に比べ0.1ポイント低下いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

これまでの業績及び今後の事業環境等を踏まえて業績予想の見直しを行った結果、平成29年4月26日に開示を行った平成30年3月期第2四半期連結業績予想を修正することといたしました。詳しくは、本日別途開示いたしました「平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 433	2,668
受取手形及び売掛金	37, 809	35, 450
電子記録債権	950	1, 178
商品及び製品	22, 533	24, 620
その他	5, 040	4,866
流動資産合計	68, 768	68, 785
固定資産		
有形固定資産	816	785
無形固定資産	431	415
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	552	562
その他	3, 153	3, 123
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	3, 693	3, 673
固定資産合計	4, 940	4, 874
資産合計	73, 708	73, 659
負債の部		
流動負債		
買掛金	11, 089	11, 272
短期借入金	14, 955	14, 853
1年内返済予定の長期借入金	96	96
賞与引当金	829	400
その他	6, 943	7, 376
流動負債合計	33, 913	33, 999
固定負債		
長期借入金	9, 192	9, 168
退職給付に係る負債	7, 138	7, 176
その他	537	472
固定負債合計	16, 867	16, 817
負債合計	50, 780	50, 816
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 495	2, 495
資本剰余金	5, 645	5, 645
利益剰余金	15, 262	15, 243
自己株式		△521
株主資本合計	22, 853	22, 862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	3
繰延ヘッジ損益	72	$\nabla \hat{\epsilon}$
為替換算調整勘定	210	209
退職給付に係る調整累計額	△232	△225
その他の包括利益累計額合計	72	△21
非支配株主持分	2	2
純資産合計	22, 928	22, 843
負債純資産合計	73, 708	73, 659

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月 1日
	至 平成28年6月30日)	至 平成29年6月30日)
売上高	29, 387	35, 389
売上原価	26, 168	31, 426
売上総利益	3, 218	3, 963
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1, 408	1, 411
賞与引当金繰入額	212	367
退職給付費用	204	186
その他	1, 455	1, 571
販売費及び一般管理費合計	3, 281	3, 538
営業利益又は営業損失 (△)	△62	425
営業外収益		
為替差益	150	39
その他	26	9
営業外収益合計	176	48
営業外費用		
支払利息	23	32
その他	15	11
営業外費用合計	39	43
経常利益	75	430
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	0	-
特別利益合計	0	_
特別損失		
固定資産除却損	1	2
特別損失合計	1	2
税金等調整前四半期純利益	75	428
法人税等	10	134
四半期純利益	64	293
親会社株主に帰属する四半期純利益	64	293

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日 至 平成28年6月30日)	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月 1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	64	293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	△13
繰延ヘッジ損益	157	△82
為替換算調整勘定	△162	$\triangle 1$
退職給付に係る調整額	17	6
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 0$	$\triangle 3$
その他の包括利益合計	1	△94
四半期包括利益	66	199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	66	199
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日 至 平成28年6月30日)	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月 1日 至 平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	75	428
減価償却費	116	117
のれん償却額	25	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△488	△428
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△15	48
支払利息	23	32
為替差損益(△は益)	△206	△97
売上債権の増減額(△は増加)	△121	2, 125
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△531	△2, 154
仕入債務の増減額(△は減少)	△682	184
未払金の増減額(△は減少)	$\triangle 46$	△39
前受金の増減額 (△は減少)	903	1, 133
未収消費税等の増減額 (△は増加)	556	504
未収入金の増減額(△は増加)	219	131
前払費用の増減額(△は増加)	△424	△379
その他	288	△321
小計	△308	1, 285
利息及び配当金の受取額	5	2
利息の支払額	$\triangle 23$	△31
法人税等の支払額	△82	△527
営業活動によるキャッシュ・フロー	△408	729
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 44$	△15
無形固定資産の取得による支出	△11	△74
投資有価証券の取得による支出	_	△20
関係会社株式の取得による支出	△33	-
その他	1	$\triangle 0$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87	△110
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1, 979	△88
長期借入金の返済による支出	$\triangle 24$	△24
自己株式の処分による収入	30	30
配当金の支払額	△300	△302
その他	$\triangle 0$	$\triangle 0$
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,685	△384
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69	C
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1, 119	234
現金及び現金同等物の期首残高	2, 637	2, 433
現金及び現金同等物の四半期末残高	3, 757	2,668

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント			四半期連結損益計算書計上額(注)
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計	調整額	
売上高					
外部顧客への売上高	25, 649	3, 738	29, 387	_	29, 387
セグメント間の内部売上高 又は振替高		_	_	_	_
ii- -	25, 649	3, 738	29, 387	_	29, 387
セグメント利益又は 損失 (△)	△8	83	75	_	75

- (注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント			四半期連結損益
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計	調整額	計算書計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	32, 131	3, 258	35, 389	_	35, 389
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_				_
≒ -	32, 131	3, 258	35, 389	_	35, 389
セグメント利益	389	41	430	_	430

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(株式会社アバール長崎の株式の取得)

当社は、平成29年5月16日開催の取締役会決議に基づき、株式会社アバールデータ及び個人株主との間で株式会社アバール長崎の株式に関する株式譲渡契約書を締結し、平成29年7月1日付で株式会社アバール長崎の株式を取得いたしました。

- 1. 企業結合の概要
- (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社アバール長崎

事業の内容電子機器の開発・設計・製造・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

従来から展開している量産受託サービスの更なる価値創造と事業の拡大のため

- (3) 企業結合日 平成29年7月1日
- (4) 企業結合の法的形式 現金を対価とする株式取得
- (5) 結合後企業の名称 名称の変更はありません。
- (6) 取得した議決権比率 74.04%
- 2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価現金1,392百万円取得原価1,392百万円

- 3. 主要な取得関連費用の内容及び金額 アドバイザリー費用等 3百万円
- 4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間又は負ののれん発生益の金額及び発生原因現時点では確定しておりません。
- 5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳 現時点では確定しておりません。

3. その他

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(百万円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	31, 241	32. 1
コンピュータシステム関連事業	2, 328	△7.8
合計	33, 569	28. 2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	36, 985	35. 0	26, 955	57. 9
コンピュータシステム関連事業	3, 937	△1.0	8, 741	17. 3
合計	40, 923	30. 5	35, 696	45. 6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	32, 131	25. 3
コンピュータシステム関連事業	3, 258	△12.8
合計	35, 389	20. 4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。